

[ホーム](#)[ニュース](#)[視点](#)[連載](#)[英文記事](#)[展示会](#)[相場・統計](#)[ホーム](#) > [ニュース](#)

ニュース 2022.03.05

★M I F F 7月6～9日に変更 オンラインも開催

[ツイート](#)[シェアする](#) 0

東南アジア最大級の家具見本市として知られているマレーシア国際家具見本市（M I F F）の開催日程が変更され、7月6日から9日までの4日間、同国の首都クアラルンプールで開催されることになった。

M I F Fは例年3月に開催されており、今年は8日から11日までの開催を予定していた。同国では新型コロナウイルスが依然として猛威を振るっており、海外旅行者の受け入れを中止しているため、主催者であるインフォーマ・マーケット・マレーシアは日程変更を決めた。

ゼネラル・マネジャーのカレン・ゴイ氏は「M I F F 2022の新しい日程が、フェース・トゥ・フェースでの対面を長く待ち望んでいる世界中のバイヤーの皆さまに会いをもたらすものと信じている」とコメントしている。

ホテル宿泊を支援するプログラム「バリエード・ビジタープログラム」を前回から継続してサービスするとともに、オンライン展示会として2020年から開催されてきたM I F Fファニバースも同時開催される。

M I F Fはクアラルンプール市内のマレーシア・インターナショナル・トレード&エキシビションセンター（M I T E C）とワールドトレードセンター・クアラルンプール（W T C K L）の広大な会場を舞台に開催されている。

マレーシアをはじめ中国、欧州などの約600社がホームユースやオフィス家具などを出展、毎年2万人以上の来場者がある。最近では木材関連の展示にも力を入れている。